

はじめに 森先一貴

1章 日本列島のなりたちと災害の記憶 桂 雄三

1 日本列島ってどんなところ？ 2 災害の記憶をどう伝えていくのか 3 文化財に残された災害の記憶

コラム 旧石器 縄文時代の災害 森先一貴

2章 洪水からの復興～弥生時代～ 江浦 洋

水を得やすいところは水に襲われる 2 洪水と戦う 3 洪水と復旧の痕跡を読み解く

4 予知して逃げる弥生人

コラム 2 登呂遺跡に見る弥生時代の洪水と復興 禰宜田佳男

3章 火山災害からの復興～古墳時代・古代 能登 健

1 火山噴火で被災した水田や畠の発掘 2 時代で異なる災害復興

3 ポンペイ発掘に参加してわかったこと

コラム 3 噴火と富士山信仰の成立を見に行く 川畑 純

4章 貞観地震からの復興～古代 斉野裕彦

1 貞観震災の被害と朝廷の復興策 2 国府多賀城の復興 3 陸奥国分寺・国分尼寺の復興

コラム 4 古代における開聞岳の噴火 水ノ江和同

5章 戦乱からの復興～中世 立石堅志

1 奈良町の誕生 2 町は焼き尽くされたのか？ 3 寺の発掘を進める中で

コラム 5 復興の原動力を見る 森先一貴

6 幸江戸時代の大災害と時代の転換 北原糸子

1 災害復旧の転換点としての江戸時代 2 連続する巨大災害と江戸城復旧

3 変容する大名手伝普請 4 幕末の大名手伝普請

コラム 6 遺跡に秘められた復興への力 近江俊秀

7章 世界の復興の歴史を活かす 青柳正規 糊

1 世界でみた日本の災害リスク 2 復興に必要な時間 3 イタリアと日本の災害遺跡”

4 災害研究先進国として

コラム 7 ヴェスヴィオ火山の大噴火 禰宜田佳男

8章 津波教訓碑に学ぶ 狭川真一

1 災害を後世に伝える 2 さまざまな津波教訓碑 3 津波碑を活かす

おわりに 近江俊秀

口絵。章扉レイアウト／朝日選書 959